

平成 28 年診療実績等活動調書

1. 診療科名 : 放射線治療科

診療方針（特徴）：放射線治療は、機能や形態を残すことが可能な治療法です。一般的に、必要な放射線を数回から数十回に分けて、数週間かけて照射します。このため、年配者でも比較的楽に受けて頂ける治療法です。また、治癒を目的にした治療ではなく、がんによる症状の緩和についても とても優れた方法です。

当院では通常の直線加速器（リニアック）を使用した放射線治療を行っています。当院で不可能な放射線治療（IMRT、定位照射、小線源治療等）が必要な場合は他の病院に紹介しています。

当科での入院は行っておりませんので、外来での照射ができない疾患の場合は担当科にご相談下さい。

水曜以外の毎日、予約外来を行っています。あらかじめご連絡の上、受診してください。

2. 医師名

役 職	氏 名	専 門 分 野	学会認定資格
科部長	佐貫 直子	放射線医学（放射線治療）	放射線科専門医(治療)
	豊田 俊	放射線医学（放射線治療）	放射線科専門医(治療)

3. 入院疾患の概要（：当科は入院病床を持っていません）

4. 主疾患（悪性疾患）を含む治癒成績（：各診療科の成績を参照下さい）

放射線治療患者の内訳（2016年）

新規登録患者数	131 例（新規患者数）	141 例(治療患者総数)
治癒目的の照射	23 例	23 例
緩和的照射	36 例	46 例
術後照射	72 例	72 例
術前照射	0 例	0 例

疾患（部位）別症例数

脳	頭頸部	肺	乳腺	食道	肝・胃	大腸・直腸	腎膀胱	婦人科	骨軟部	不明
6 例	0 例	28 例	59 例	7 例	5 例	4 例	5 例	15 例	1 例	1 例
5%	0%	21%	45%	5%	4%	3%	4%	11%	1%	1%

当院の放射線治療は、乳癌・肺癌・子宮癌で全体の約 77%を占めます。乳癌では、当院乳腺外科や、近隣の病院からの依頼による乳房温存術後の照射が多い。